



令和元年5月10日

監査報告書

公益財団法人 和歌山県栽培漁業協会
理事長 木下吉雄 様

公益財団法人 和歌山県栽培漁業協会

監事 土井敏弘 

監事 上杉亮 

私たち監事は、当協会の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、以下のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員と意志疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会等に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要と認めた場合には説明を求め、また決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上